

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和3年>>

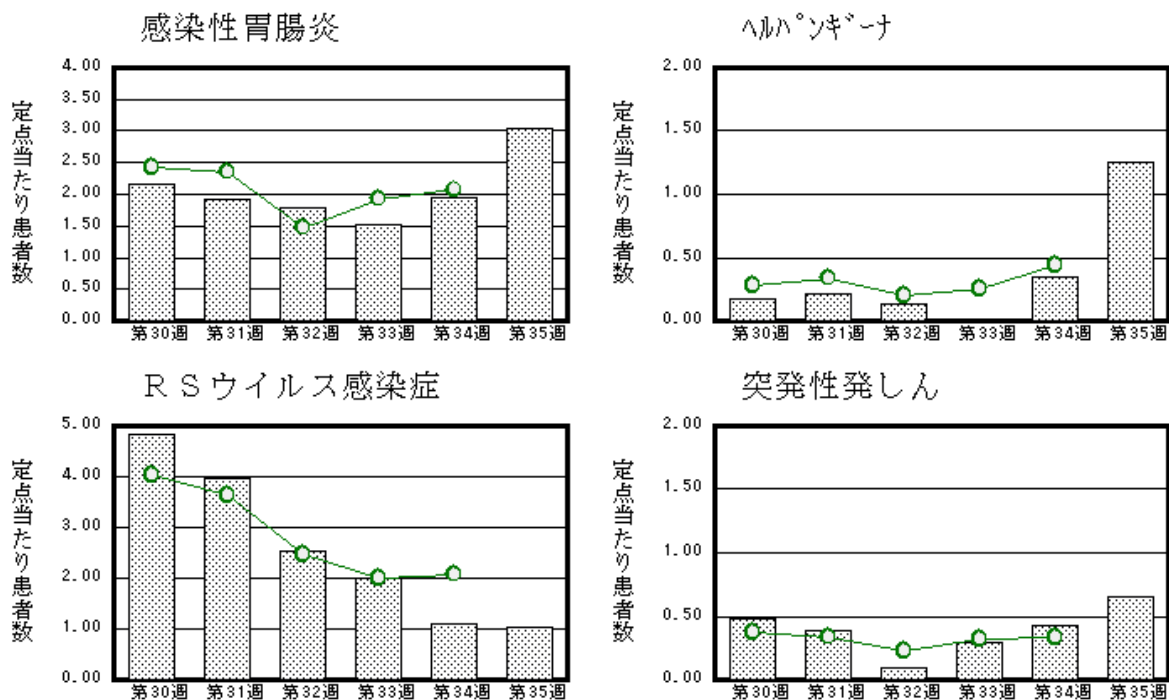
<週報> 第35週 (令和3年8月30日～9月5日)

発行日：令和3年9月8日

発行：福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎70名(3.04名) ②ヘルパンギーナ29名(1.26名) ③RSウイルス感染症24名(1.04名) ④突発性発しん15名(0.65名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎13名(0.57名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(70名) ②ヘルパンギーナ(29名) ③RSウイルス感染症(24名) ④突発性発しん(15名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(13名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は70名です。定点当たり報告数は増加しました(1.96名→3.04名)。地域別にみると、二州地区5.00名、丹南地区4.80名、坂井地区3.00名、若狭地区3.00名、福井市地区2.29名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は29名です。定点当たり報告数は増加しました(0.35名→1.26名)。地域別にみると、坂井地区3.00名、福井市地区2.86名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は24名です。定点当たり報告数は減少しました(1.09名→1.04名)。地域別にみると、二州地区5.00名、奥越地区3.00名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は15名です。定点当たり報告数は増加しました(0.43名→0.65名)。地域別にみると、若狭地区2.00名、丹南地区1.00名、奥越地区0.50名、福井市地区0.43名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2021年第33週(8月16日～8月22日)

発生動向総覧	<第33週>RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析/国立感染症研究所および地方衛生研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs/病原体情報/海外感染症情報/その他
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名、丹南1名）の報告がありました。
 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（福井市1名）の報告がありました。
 四類感染症：レジオネラ症（福井市1名）の報告がありました。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名、丹南1名）報告はありませんでした。
 （なお、梅毒は第34週に坂井1名、丹南1名の報告がありました。）
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市69名、福井1名、坂井28名、丹南44名、二州15名、若狭5名、県外在住8名、非公表16名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表	
二類	結核								2	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1								
四類	レジオネラ症								1	
五類	梅毒			1				1		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	6	23	59	25	23	21	13	16	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和3年 第35週 令和3年8月30日(月)～令和3年9月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(34週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										5 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症				6 3.00	2 0.40	15 5.00	1 0.50	24 1.04	25 1.09	6544 2.08
	咽頭結膜熱	1 0.14		3 1.00	2 1.00				6 0.26	2 0.09	441 0.14
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14		1 0.33		5 1.00	5 1.67	1 0.50	13 0.57	12 0.52	1233 0.39
	感染性胃腸炎	16 2.29		9 3.00		24 4.80	15 5.00	6 3.00	70 3.04	45 1.96	6509 2.07
	水痘			3 1.00					3 0.13	3 0.13	247 0.08
	手足口病							2 1.00	2 0.09	1 0.04	1508 0.48
	伝染性紅斑										30 0.01
	突発性発しん	3 0.43		1 0.33	1 0.50	5 1.00	1 0.33	4 2.00	15 0.65	10 0.43	1046 0.33
	ヘルパンギー ナ	20 2.86		9 3.00					29 1.26	8 0.35	1379 0.44
流行性耳下腺 炎									2 0.09	158 0.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜 炎										157 0.23
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎										5 0.01
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							13 0.03
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										
インフルエンザ (入院患者数)											※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

※1は、2020/2021シーズンの全国の集計は第9週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和3年第35週 令和3年8月30日(月)～令和3年9月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	8			1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	3	1		9	1			4	4		～11ヶ月									
1歳		1歳	2	4	1	10		1		11	5		1歳									
2歳		2歳	4		1	11					13		2歳									
3歳		3歳	5			8		1			1		3歳									
4歳		4歳	1		3	5	2				3		4歳									
5歳		5歳		1	1	1					2		5歳									
6歳		6歳			3	4							6歳									
7歳		7歳				3					1		7歳									
8歳		8歳	1		1	2							8歳									
9歳		9歳			1	2							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	12							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計	24	6	13	70	3	2		15	29		合計									
前期計		前期計	25	2	12	45	3	1		10	8	2	前期計				1					
当期間/前期	***	当期間/前期	0.96	3	1.08	1.56	1	2	***	1.5	3.63		当期間/前期	***	***		***	***	***	***		
増減数		増減数	-1	4	1	25		1		5	21	-2	増減数				-1					

***は前期計が"0"のとき